

2024 阿波おどり開催結果について

1 総括

2024 阿波おどりは、5年ぶりに紺屋町演舞場が復活し、期間中は天候にも恵まれ、最終日8月15日の終盤に雨に見舞われたものの、開催エリアをはじめ、徳島市内中心部は多くの人でにぎわった。

なお、開催直前に、南海トラフ地震臨時情報が発表されたことから、徳島市災害対策連絡本部会議の指示を踏まえ、有料・無料各演舞場の積敷を再点検したほか、各演舞場の来場者入口等への避難誘導マップの掲示や屋内会場における避難誘導経路の再確認、警備や運営スタッフ間での避難誘導についての認識の共有等避難誘導等の対応策を講じたうえで開催した。

2 実施概要（チケット販売率は速報値）

(1) THE・AWAODORI 2024 ～この一步に想いを込めて～ presented by SCO GROUP

開催日	8月11日(日・祝)
場所	アスティとくしま
公演時間	12時、15時30分、19時(各80分)
公演内容	阿波おどり振興協会、徳島県阿波踊り協会による協会ごとの合同演舞
参加連	33連
チケット料金	特別指定席 5,000円・S席 3,800円・A席 2,800円 ※価格変動制を実施
来場者数	6,264人(3公演合計)
チケット販売率	70.2%(3公演合計)

(2) 選抜阿波おどり

presented by 地鶏生産量日本一を誇る 徳島の地鶏 阿波尾鶏(Awaodori Chicken)

開催日	8月12日(月・振休)～8月15日(木)
場所	あわぎんホール
公演時間	11時、13時30分、16時(各70分)
公演内容	阿波おどり振興協会、徳島県阿波踊り協会の選抜連
参加連	34連
チケット料金	SS席 4,500円・S席 3,500円・A席 2,800円 ※価格変動制を実施
来場者数	7,390人(4日間合計)
チケット販売率	85.8%(4日間合計)

(3) 有料演舞場

開催日	8月12日(月・振休)～8月15日(木)
場所	Sansan 藍場浜演舞場 あわぎん南内町演舞場 Presented by 阿波銀行 紺屋町 株式会社バル演舞場
開催時間	第1部 18時～19時40分、第2部 20時20分～22時
開催内容	演舞場での連ごとの流し踊り
踊り込み連数	404連
チケット料金	SS席 6,000円・S席 3,000円・A席 2,500円・B席 2,000円・ C席 1,000円 ※C席は自由席 ※価格変動制を実施
来場者数 (4日間合計)	Sansan 藍場浜演舞場 21,169人 あわぎん南内町演舞場 17,291人 紺屋町 株式会社バル演舞場 8,005人
チケット販売率 (4日間合計)	Sansan 藍場浜演舞場 68.3% あわぎん南内町演舞場 Presented by 阿波銀行 85.6% 紺屋町 株式会社バル演舞場 48.6%

(4) 無料演舞場

開催日	8月12日(月・振休)～8月15日(木)
場所	両国本町演舞場、新町橋演舞場
開催時間	18時～22時
開催内容	演舞場での連ごとの流し踊り
踊り込み連数	461連

(5) おどり広場等

開催日	8月12日(月・振休)～8月15日(木)
場所	新町橋東おどり広場、両国橋南おどり広場、アミコドーム、 シビックセンターさくらホール
開催時間	新町橋東おどり広場、両国橋南おどり広場 : 18時～22時 アミコドーム : 15時～20時 シビックセンターさくらホール : 14時～17時
開催内容	連ごとのステージ踊り
踊り込み連数	229連

(6) 阿波おどり総合案内所

設置期間	8月12日(月・振休)～8月15日(木)
設置場所	徳島市広域観光案内ステーション
開設時間	10時～22時
業務内容	会場案内、観光案内、当日券販売など
利用者数	約18,000人(4日間合計・推計値)

(7) チケット販売

団体販売を4月26日から、座席指定が可能な先行販売を6月15日から、一般販売を7月1日から開始した。

チケットについては、インターネット販売及びコンビニエンスストア(セブン-イレブン)での販売を行うとともに、徳島市広域観光案内ステーションにおいて対面販売所を設置したことに加え、アスティとくしま、あわぎんホール、南内町演舞場、阿波おどり総合案内所に「当日券販売所」を設置した。

また、昨年試験的に実施した価格変動制を全公演に導入したことに加え、若い世代の方々に舞台での芸術性の高い阿波おどりを鑑賞してもらえるよう、昨年に引き続き、THE・AWAODORIの一部座席エリアに限り25歳以下を対象とした割引制度を導入した。

(8) 協賛等

① 阿波おどりネーミングライツ

施設名等	愛称名	パートナー企業
藍場浜演舞場	Sansan 藍場浜演舞場	Sansan 株式会社
南内町演舞場	あわぎん南内町演舞場 Presented by 阿波銀行	株式会社阿波銀行
紺屋町演舞場	紺屋町 株式会社バル演舞場	株式会社バル
選抜阿波おどり	選抜阿波おどり presented by 地鶏生産量日本一を誇る 徳島の地鶏 阿波尾鶏(Awaodori Chicken)	徳島県阿波尾鶏 ブランド確立対策協議会
THE・AWAODORI	THE・AWAODORI 2024 ～この一步に想いを 込めて～ presented by SCO GROUP	株式会社SCOグループ

総額 1,970万円

② その他協賛

種別	金額 (1 口)	応募数	協賛金額
基本協賛	5 万円	154 口	770 万円
公式ガイドブック(見物ガイド)	20 万円	27 口	540 万円
うちわ	18 万円	68 口	1,224 万円
スタッフTシャツ	25 万円	18 口	450 万円
デジタルサイネージ協賛	30 万円	7 口	210 万円
清掃ボランティアに対する協賛	100 万円程度	1 口	150 万円

合計 3,344 万円

(9) 会場エリア周辺の人出 (推計値)

年	11 日	12 日	13 日	14 日	15 日	計
2024 阿波おどり	1 万人	31 万人	29 万人	22 万人	19 万人	102 万人
(参考)2023 阿波おどり	—	25 万人	23 万人	6 万人	中止	54 万人
(参考)2022 阿波おどり	—	11 万人	13 万人	12 万人	10 万人	46 万人

※各演舞場の入場者数、駐車場の利用状況、観光案内所・観光施設の利用者数から推計

(10) おどり連の参加数

年	11 日	12 日	13 日	14 日	15 日	計
2024 阿波おどり	33 連	167 連	139 連	120 連	107 連	566 連
(参考)2023 阿波おどり	—	126 連	133 連	96 連	中止	355 連
(参考)2022 阿波おどり	—	78 連	80 連	80 連	64 連	302 連

※11 日は THE・AWAODORI への参加数

(11) 踊り込み連数 (延べ)

区分	12 日	13 日	14 日	15 日	計
有料演舞場	101 連	101 連	103 連	99 連	404 連
無料演舞場	119 連	117 連	115 連	110 連	461 連
おどり広場等	60 連	60 連	60 連	49 連	229 連
計	280 連	278 連	278 連	258 連	1,094 連

(12) 臨時駐車場

内町小学校、富田中央公園、マリントーミナル駐車場及びイオンモール徳島第2駐車場の4か所を設置した。満車となる時間帯があるなど、非常に多くの利用があった。

臨時駐車場の利用台数

開設場所	収容台数	12日	13日	14日	15日	合計
内町小学校	350台	309台	308台	310台	286台	1,213台
富田中央公園	100台	126台	114台	120台	122台	482台
マリントーミナル駐車場	250台	329台	220台	214台	178台	941台
イオンモール徳島第2駐車場	700台	631台	449台	460台	366台	1,906台
計	1,400台	1,395台	1,091台	1,104台	952台	4,542台

(13) 事前予約制駐車場

新しく導入した事前予約制は、渋滞なくスムーズに駐車でき、また、再入場できるメリットが高評価を得た。

事前予約制駐車場の利用台数

開設場所	収容台数	12日	13日	14日	15日	合計
新町小学校	211台	211台	210台	207台	156台	784台
富田小学校	220台	220台	189台	126台	71台	606台
東富田公園	94台	94台	94台	94台	94台	376台
計	525台	525台	493台	427台	321台	1,766台

(14) シャトルバス

乗り場名	項目	12日	13日	14日	15日	合計
マリントーミナル ⇄ とくぎん トモアリーナ	利用人数	3,462人	2,426人	1,597人	999人	8,484人
	配車台数	23台	19台	12台	10台	64台
イオンモール徳島 第2駐車場 ⇄ 市役所前	利用人数	3,057人	2,126人	2,117人	1,700人	9,000人
	配車台数	21台	19台	12台	10台	62台
合計	利用人数	6,519人	4,552人	3,714人	2,699人	17,484人
	配車台数	44台	38台	24台	20台	126台

(15) 手荷物預かり所

新たな取組として、徳島駅前において手荷物預かり所を設置した。

12日	13日	14日	15日	合計
63個	36個	33個	27個	159個

(16) にわか連

- ・ 期 間 令和6年8月12日(月・振休)～8月15日(木)
- ・ 開催時間 18:30集合、19:30集合の2回開催
- ・ 開催場所及びコース
【新町橋西演舞場】 → 【新町橋東演舞場】 → 【解散】
- ・ 参加者 約3,300人(4日間合計・推計値)

(17) THE・AWAODORI への招待

阿波おどりを未来へつないでいく取組みの一環として、昨年に引き続き、次世代を担う子どもたちに芸術性の高いTHE・AWAODORIを観覧してもらい、阿波おどりの魅力へふれていただくことを目的として、市内5か所の児童養護施設に入所している児童・生徒へTHE・AWAODORIの招待チケットを贈呈した。

贈呈先：児童養護施設 阿波国慈恵院

児童養護施設 徳島児童ホーム

社会福祉法人 常楽園

自立援助ホーム たなごころ

徳島県里親会 ファミリーホームたなか (5施設) 合計 60枚

3 地震発生時における避難誘導等の対応策について

令和6年8月8日19時15分に南海トラフ地震臨時情報(巨大地震注意)が発表された。

これを受け、徳島市災害連絡本部会議(市長同席)が開催され、同会議の指示を踏まえ、2024阿波おどりを予定どおり開催することを決定した。

実行委員会では、今回の対応を踏まえ、より一層災害への対策に取り組んでいく。

(1) 開催日(8月11日)までに実施した対応策

- ① 有料・無料各演舞場の栈敷の再点検
- ② 徳島県移動店舗事業協働組合等に露店看板等をしっかりと設置するよう指示
- ③ 徳島県警察と避難誘導計画(避難誘導マップ)に沿って、適切に共通認識をもって避難誘導できるよう連携を強化
阿波おどり会場エリア内の避難誘導経路(各演舞場からの避難誘導先、避難誘導方向)について共通認識をもつための協議を実施
- ④ 避難誘導マップに沿って、適切な避難誘導が行えるよう、警備企業共同体をはじめとする関係事業者へ避難誘導マップを共有し、避難誘導について共通認識を持つよう、スタッフ全員に周知徹底するよう指示
- ⑤ 各演舞場の来場者入口、おどり広場等に避難誘導マップを掲示
- ⑥ 実行委員会ホームページに避難誘導マップを掲載
- ⑦ 避難誘導マップを有料・無料演舞場等に踊り込み予定の踊り連に事前にメールで送付し、避難経路について確認するよう周知

- ⑧ 徳島県内の踊り連に、万が一、阿波おどり開催中に、地震発生により避難が必要となった場合は、ご自身の安全を確保したうえで、県外からの踊り連の方々などに、できる範囲で避難する方向や避難施設の方向を伝えるなど避難誘導の支援をお願いした。
- ⑨ THE・AWAODORI の会場であるアスティとくしま内の避難誘導経路について、当日の運営スタッフが避難誘導における動作確認を実施
- ⑩ シャトルバス乗り場（イオン第2駐車場、マリリンピア沖洲）付近の避難施設について、警備企業共同体に位置情報を共有するとともに、避難誘導について共通認識を持つよう、スタッフ全員に周知徹底するよう指示

(2) 阿波おどり期間中に実施した対応策

- ⑪ 藍場浜演舞場付近に徳島県が設置したデジタルサイネージにおいて、避難誘導マップにつながるQRコードを掲示
- ⑫ アスティとくしま（THE・AWAODORI）及びあわぎんホール（選抜阿波おどり）における、会場内の避難経路図をそれぞれの会場内に掲示
- ⑬ THE・AWAODORI において、地震発生時における避難誘導についてのアナウンスを実施
- ⑭ 徳島市危機管理局と連携し、避難誘導先である城山及び眉山の登り口を点検したとともに、登り口に多言語（英語、中国語（簡体字・繁体字））による誘導看板及び自家発電機による照明を設置
- ⑮ 徳島市危機管理局が実行委員会事務局に防災無線を設置
（地震発生時には、徳島県危機管理部及び徳島市危機管理局と実行委員会事務局において、直接、指示・連絡がとれる体制を確保）
- ⑯ 地震発生時における各演舞場及び選抜阿波おどり（あわぎんホール）での避難誘導について、各日各部の始まりにアナウンスを実施
- ⑰ 地震発生時においては、あわてず行動することや各演舞場においてどの方向に避難するのかをアナウンスするための原稿を準備。いざというときにはアナウンスできるよう、各演舞場のアナウンサーが保持

(3) その他

- ⑱ 徳島県危機管理部が、8月14日開催時間前に3つの有料演舞場内の栈敷を点検し、問題ないことが確認された。また、同日8月14日開催時間中にも、演舞場の警備スタッフ等への聞き取りを含む安全確認調査を実施し、問題ないことが確認された。
- ⑲ にわか連をリードし共に踊ってくださる有名連の方々が、各日各回において、にわか連に参加した県内外からの観光客の方々に対して、地震発生時においてはあわてず行動することや避難する際には誘導に従って避難するよう、率先して声掛けを行ってくださった。
- ⑳ 両国本町商店街及び徳島ママ防災士の会 Switch の方々が、実行委員会事務局に確認した上で、自主的に両国本町演舞場に避難場所案内ピクトグラム（英語併記）を掲示してくださった。